



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 ブロードマインド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7343 URL <https://www.b-minded.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 清  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鶴沢 敬太 TEL 03 (6687) 1318  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	856	4.8	131	30.4	133	29.5	79	17.2
2022年3月期第1四半期	817	—	101	—	102	—	67	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 123百万円 (83.0%) 2022年3月期第1四半期 67百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	14.96	13.91
2022年3月期第1四半期	12.83	11.46

(注) 2021年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,923	3,160	80.6
2022年3月期	4,064	3,113	76.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,160百万円 2022年3月期 3,112百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,053	11.9	527	7.3	524	2.1	344	5.1	64.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	5,425,000株	2022年3月期	5,395,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	125,071株	2022年3月期	125,071株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	5,290,698株	2022年3月期1Q	5,264,934株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響下にありながらも持ち直し基調にありましたが、感染症の影響は長期化の様相を呈し、経済環境も依然として不透明さを残しております。

このような環境の下、ライフプランニングの実施のほか、家計の見直しや保障・投資といった分野での金融サービスに対するニーズは高まっており、当社グループに対する相談も多く寄せられることとなりました。当社グループではこのようなニーズに対し、オンライン面談ツールの活用を通してお客様及び従業員の安全確保・感染拡大防止に留意しながら、多くのお客様に金融サービスを提供できるよう取り組んでおります。

同時に、コンサルタントの営業生産性の向上にも注力しており、オンライン相談の浸透、コンサルタント教育の効率化を軸に、効率的な事業運営に努めてまいりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高856,387千円（前年同期比4.8%増）、営業利益131,842千円（同30.4%増）、経常利益133,159千円（同29.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益79,173千円（同17.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,489,776千円となり、前連結会計年度末に比べ87,860千円減少いたしました。これは主に販売用不動産の仕入等が進行したことにより販売用不動産が85,541千円増加、仕掛販売用不動産が105,992千円増加したものの、現金及び預金が213,395千円減少したことによるものであります。固定資産は433,708千円となり、前連結会計年度末に比べ52,973千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が減少したことにより投資その他の資産が48,193千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,923,485千円となり、前連結会計年度末に比べ140,833千円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は759,739千円となり、前連結会計年度末に比べ188,689千円減少いたしました。これは主に納税したことにより未払法人税等が126,855千円減少、賞与の支給により賞与引当金が119,734千円減少したことによるものであります。固定負債は2,800千円となり、前連結会計年度末と同額であります。

この結果、負債合計は762,539千円となり、前連結会計年度末に比べ188,689千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,160,946千円となり、前連結会計年度末に比べ47,855千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金が84,318千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が79,173千円増加、円安が進んだため為替換算調整勘定が43,850千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.6%（前連結会計年度末は76.6%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,513,633	2,300,237
売掛金及び契約資産	665,602	604,639
販売用不動産	260,568	346,109
仕掛販売用不動産	88,080	194,072
その他	49,752	44,717
流動資産合計	3,577,636	3,489,776
固定資産		
有形固定資産	62,412	59,363
無形固定資産	30,585	28,855
投資その他の資産	393,683	345,490
固定資産合計	486,682	433,708
資産合計	4,064,318	3,923,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	137,911	11,055
契約負債	204,558	202,283
賞与引当金	208,859	89,125
返金負債	99,160	96,628
その他	247,937	310,646
流動負債合計	948,428	759,739
固定負債		
資産除去債務	2,800	2,800
固定負債合計	2,800	2,800
負債合計	951,228	762,539
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	571,376	575,951
資本剰余金	471,376	475,951
利益剰余金	2,111,868	2,106,723
自己株式	△87,931	△87,931
株主資本合計	3,066,689	3,070,693
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	46,076	89,927
その他の包括利益累計額合計	46,076	89,927
新株予約権	325	325
純資産合計	3,113,090	3,160,946
負債純資産合計	4,064,318	3,923,485

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	817,033	856,387
売上原価	1,494	386
売上総利益	815,539	856,000
販売費及び一般管理費	714,433	724,157
営業利益	101,105	131,842
営業外収益		
受取利息	2,415	—
為替差益	695	1,036
物品売却益	—	703
その他	163	185
営業外収益合計	3,273	1,926
営業外費用		
支払利息	1,544	249
リース解約損	—	309
その他	15	50
営業外費用合計	1,560	609
経常利益	102,819	133,159
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	1,546
特別損失合計	—	1,546
税金等調整前四半期純利益	102,819	131,613
法人税、住民税及び事業税	2,017	4,813
法人税等調整額	33,256	47,626
法人税等合計	35,274	52,439
四半期純利益	67,544	79,173
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,544	79,173

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	67,544	79,173
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△323	43,850
その他の包括利益合計	△323	43,850
四半期包括利益	67,221	123,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,221	123,024

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。